

シリーズ

“キラリ企業”の現場から 第40回

会社のさまざまな支援サービスをご利用いただいている元気企業を紹介する“キラリ企業の現場から”。第40回目は、公社が運営する創業支援施設「ベンチャーKANDA」に入居している株式会社レアジョブ(千代田区)をご紹介します。同社は、安価で良質なマンツーマン英会話レッスンをインターネットで提供し、英会話学習者から幅広い支持を受けています。その成功の秘訣を代表取締役社長 加藤智久氏と代表取締役最高技術責任者 中村岳氏にお伺いしました。

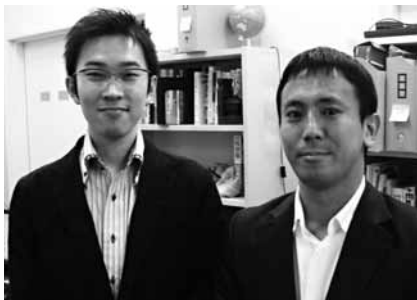
オンライン英会話事業者世界一を目指して

株式会社レアジョブ

中・高時代の同級生で設立

同社は、平成19年10月に加藤氏がコンサルティング会社から、中村氏が大手通信会社から独立して設立した企業である。加藤氏は、大学時代にも休学してまでベンチャー企業の創業に参画するなど、かねてから国際的なベンチャーを興したいと考えていた。一方、中村氏は大学・大学院時代を通し情報通信ネットワークを専攻、その後、大手通信会社の研究所で次世代ネットワークの研究に従事し、情報通信に関する高度な専門知識を身に付けていた。

起業家精神旺盛な加藤氏と専門知識をもつ中村氏は、中学・高校を通して5年間同じクラスに在籍し、高校卒業後もときどき情報交換する仲であった。この二人がお互いの得意分野を生かして構築したビジネスモデルが、同社が扱うオンライン英会話事業である。無料通信ソフトSKYPE(注1)の利用可能性に注目し、試行錯誤の末、作り上げた。英会話学校をはじめとする英会話関連サービスの利用者数は、英語学習者のうちごくわずかでしかない。しかし同社は、このごくわずかの英会話学習者ではなく、これまで英会話レッスンの受講を

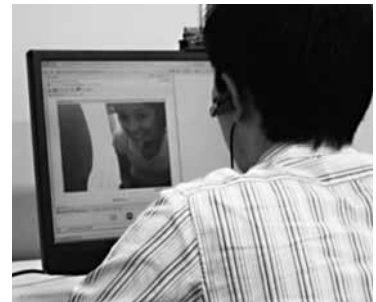


代表取締役 最高技術責任者(CTO)中村岳氏(左)
代表取締役(CEO)加藤智久氏(右)

望んでいたにもかかわらず、料金が高いため受講できなかった学習者に焦点を絞り、受講料の低料金化を図ることでこのマーケットに参入した。では、どのようにして低料金化を実現したのであろうか。

「25分129円から」のマンツーマン英会話レッスン

例えば毎日25分のレッスンを受ける場合、月会費は5,000円(税込)。この料金は、経費を低く抑えることで実現した。同社の英会話講師は、フィリピン最難関のフィリ



オンライン英会話レッスン風景

ピン大学の現役在校生、卒業生、関係者(研究生など)であり、レッスンは全てインターネットを介して行われる。そのため給与を現地価格に抑えることができた。また、教室を維持する費用も不要であり、こうした仕組みがレッスン料の低価格化につながっている。

レッスン自体も手軽に受けられる。受講者はパソコンにヘッドセットを接続し、SKYPEを利用すれば、すぐにマンツーマンで英会話レッスンを受けることができる。更に同社は、レッスン時間を平日21:00~25:00、土日9:00~12:00、21:00~25:00とし、講師の予約をレッスン5分前まで可能にすることで、忙しい時間がとれない人でも手軽にレッスンを受けられる

よう工夫している。

同社は、オンライン英会話講師を確保するため、多くの英語圏の国々を検討し、最終的にフィリピンに決定した。その理由は、フィリピン人はフレンドリーであり、かつホスピタリティーにあふれており、日本人が親しみやすい国民性であること、英語に訛りが少なく欧米系の発音と似ていることなどからである。

平成21年11月現在、講師数は、700人を超えている。講師は必要に応じてトレーニングを行い、その水準の維持・向上に努めるとともに、受講生の習熟度を管理するレッスンログを利用することで、受講生のレベルに対応したレッスンを提供している。フィリピンには16名の現地スタッフが常駐しており、講師などの管理を行っている。

ベンチャーKANDA(注2)での創業

経営基盤の強化に同社は、公社の支援サービスを積極的に活用している。その一つがオフィスの利用である。

公社は東京都の空き庁舎3施設をこれから創業する個人または創業間もない企業にオフィスとして提供する支援を行っている。同社のオフィスは、その中の1つである「ベンチャーKANDA」にある。ベンチャーKANDAは千代田区内神田に位置し、東京メトロ大手町駅から徒歩3分の巨大なビルが軒を連ねる日本屈指のビジネス街にある。立地環境に恵まれたこの施設に入居するには高倍率の入居審査をパスしなければならない。同社は二回目審査をパスしたが、入居までの5ヶ月間は、加藤氏、中村氏双方の自宅を行き来しながらの創業であった。

この施設へ入居を希望した理由は、賃料が無料(注3)であるため固定費を低く抑えられること、専門家による相談が受けられること、創業間もない企業との交流が図れること、などからである。実際同社は入居後、会社法やホームページに掲載する規約に関することなどを、公社の相談員を務める弁護士に相談したり、同施設のセミナーなどに参加して入居企業と親睦を深めるなど、ビジネスのヒントを得るため、同施設を大いに活用している。

今後の展開

同社のミッションは二つある。まず、「誰もが良質なサービスを安価に受けられるように」という松下幸之助

の“水道哲学”をベースにした「安価で良質なマンツーマンレッスンを大量に提供する」こと、もう一つは



フィリピン人講師たちとの昼食会

“Equal chance for everyone, everywhere”である。これは「個人の持つ能力を誰でも、どこでも自由に発揮できる場を提供する」ことであり、地理的な要因とは無関係に雇用の機会を提供し、才能と努力が評価される社会をつくることに貢献することを意味する。

同社は、今後「日本法人向けサービス」を積極的に展開するとともに中国をはじめとする東アジア市場の開拓を行うことでさらなる利用者獲得を目指す。このような同社の急成長を可能とする背景には顧客からの強い信頼があり、それはミッションに基づいて品質の高い英会話レッスンを提供していることによるのではないだろうか。これは一朝一夕にできるものではなく同社が英会話レッスンの水準を維持・改善する仕組みを地道に構築してきたことによるものである。

入居期間満了後の平成22年3月から同社は、渋谷のオフィスに移転する予定である。これまでのような地道な努力でグローバルに発展を続ける同社の更なる活躍に期待したい。

新事業創出課 佐藤豊彦

(注1) SKYPE: Skype Technologies S.A.が提供するインターネット回線を利用した電話サービス。テレビ電話も可能。なおSKYPEはスカイプ・リミテッドの登録商標。

(注2) ベンチャーKANDA: 30室(1室15.15~24.83m²)を提供するインキュベータオフィス。入居条件は、都内に住所を有する者又は都内に主たる事務所を有する中小企業者で、現に事務所の確保が必要と認められる者かつ、成長が期待される有望産業分野で創業を図ろうとする者又は創業後1年未満の中小企業者。なお、本事業は平成22年3月末で終了する。

(注3) 賃料が無料: ただし、営業利益が発生した場合、税引前当期利益の10%を都に納付する仕組みになっている。

企業名:株式会社レアジョブ
代表取締役:加藤智久 中村岳
資本金:1,610万円
従業員数:23名
本社所在地:東京都千代田区内神田1-1-5
ベンチャーKANDA 411
TEL :03-3219-7118
FAX:03-3219-7118
URL:http://www.rarejob.com